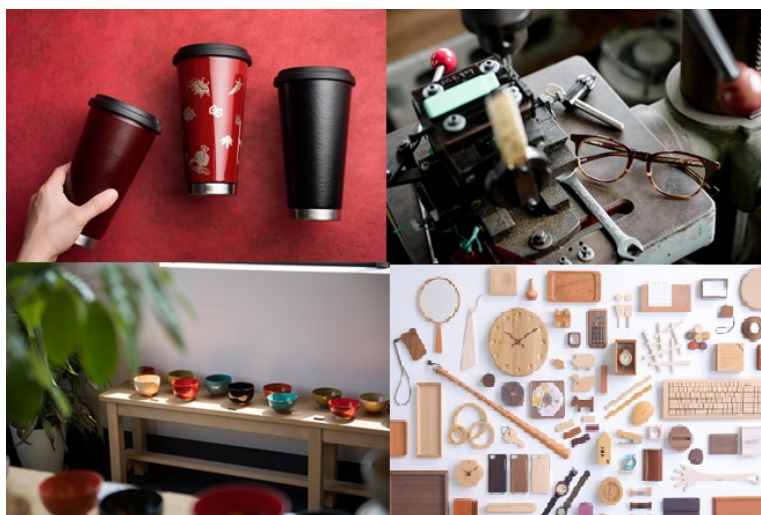


【福井県鯖江市・越前市・越前町】 越前漆器・越前和紙・越前打刃物・越前筆筒・越前焼・眼鏡・繊維の7つの産業のものづくりを体感【一部オンライン対応】



全国屈指のものづくりの集積地、福井県鯖江市・越前市・越前町。なんと、7つの産業がこのまちに根付いています。次世代に技術を継承しながら、時代に合わせたものづくりを続けています。

なんとそのものづくりの現場を覗けるイベントが「RENEW」です。毎年11月、年に一度だけ開催される、ものづくりのマーケットRENEWでは、普段使われている工房を見学したり、職人の技に間近で触れたり、直接技術を教わりながらワークショップを体験したりと、産地をより深く知ることができます。※一部オンライン対応、下記ご参照ください。

「RENEW」

<https://renew-fukui.com/>

「RENEW」オンラインショップ

<https://renew-fukui.com/store/>

【日程】

①～⑧は見学先の例です。見学先は予約時のご相談後に確定となりますのでご了承ください。

その他ご要望に応じてそれ以外の施設、長期間の研修、視察も対応可能です。ご相談ください。
※研修・施設に関しては工房に直接連絡をせず、RENEW実行委員会にご連絡ください。

【行程】



①めがねミュージアム

福井県は、国内生産フレームの9割以上のシェアを持つ「めがねの産地」です。伝統の技を受け継いだ職人の手によって作られためがねは、日本の優れたモノづくり技術のひとつ。100余年の歴史の中で常に進化し続けるめがねを「めがねミュージアム」でご堪能ください。

めがねミュージアムには、Made In Japanの最新モデルが購入できる「めがねShop」、色や形を選んで、オリジナルフレームやストラップ作りを体験できる「体験工房」、めがねの歴史をより深く知ることができる「めがね博物館」など、めがねを見て、触れて、体験できる場をご用意しております。

<https://www.megane.gr.jp/museum/>



②越前和紙の里 紙の文化博物館

越前和紙の長い歴史を物語る古紙、古文書などの文献をはじめ、さまざまな貴重な資料が展示されており、越前和紙の発祥や歴史について学ぶことができます。また越前和紙を使った歴史的な作品や、日本画などの美術品についても多数展示しています。

<http://www.echizenwashi.jp/>

※紙の博物館と卯立の工芸館は共通入館券です。(両方に入館できます)



③土直漆器【越前漆器】

職人の多様性が特徴の漆器の工房です。素地作り以外の全工程（下地、中塗、上塗、蒔絵）にそれぞれ専門の職人を抱えており、同じ工房内で意思疎通を図りながら作業をしています。ベテランスタッフの技術力と若手スタッフの自由な発想で常に新しいものづくりを行っています。

<http://www.tsuchinao.com/>

オンラインショップ

<https://www.rakuten.ne.jp/gold/tsuchinao-sikki/>



④Hacoa【越前漆器関連】

2001年に誕生した木工製品のオリジナルブランドです。越前漆器の箱物を作っていた工房が母体で、そのものづくりの技術や伝統をベースにしてデザインから製作まで行っています。インテリア用品からPC周りのアイテムまで、ひとつの領域にとらわれない多様なものづくりが特徴です。

<https://www.hacoa.com/>
オンラインショップ
<https://www.hacoa.net/>



⑤漆琳堂【越前漆器】

江戸時代より八代、漆業を受け継いできた老舗です。特にお椀の塗りを得意とし、自社ブランドの発表や工房併設の直営店のオープンなど、代々引き継いできた技術や文化を精力的に発信しています。2020年発表された新ブランド「RIN&CO.」にも注目です。

<https://renew-fukui.com/exhibitor/shitsurindo/>
オンラインショップ
<https://rinandco.shop/>
<https://shitsurindo-onlinestore.com/>



⑥谷口眼鏡【眼鏡】

1957年の創業以来、プラ枠一筋で作り続けてきた眼鏡工場です。「よりそう、めがね」をコーポレートメッセージに掲げ、製品だけでなく人や地域などすべての事柄に「よりそう」ことを大切にしています。オリジナルブランド「TURNING」に加え、新たに発表されたサングラスブランド「tesio」の製造現場を見学可能です。

<http://www.turning-opt.com/>
オンラインショップ
<https://tesio-sg.stores.jp/>
※訪問日（見学日）予約は訪問当日の1ヶ月前までをお願いいたします。
※工場見学のみ



⑦龍泉刃物【越前打刃物】

昭和28年の創業以来、越前打刃物の伝統技術を用いた刃物の製造を行ってきた工房です。近年では包丁だけでなく伝統的な技法を取り入れたカトラリーやステーションナリーなど、新分野の商品にも着手し刃物の可能性を広げています。その卓越した技術と洗練されたデザインは、国内だけでなく海外でも高く評価されています

<https://ryusen-hamono.com/>
オンラインショップ
<https://ryusenhamono.shop-pro.jp/>



⑧サカエマーク【眼鏡関連】

シール・オフセット・オンデマンドなどの特殊印刷を得意とする印刷会社です。鯖江の眼鏡製品の下札やパッケージ、シール印刷を40年近く手掛けています。デザインから印刷・加工までを自社内で一貫して行うことが可能にした、スピーディかつハイクオリティな仕事の特徴です。

<https://www.sakaemark.co.jp/>
オンラインショップ
<https://sakaemark.stores.jp/>

【地域のおすすめ】

おすすめ施設① 鯖江市 「西山公園」

「日本の歴史公園100選」認定の公園。5月には約5万株のツツジが咲き乱れるつつじの名所。四季折々の景観を楽しめる日本庭園、中国との友好関係のシンボル・レッサーパンダを見学できる西山動物園、フィールドアスレチック「パンダらんど」などもあります。5月の「つつじまつり」では県内外からの多くの観光客で賑わう。また、1,600本のもみじが並ぶ紅葉の名所でもある。

<https://www.city.sabae.fukui.jp/kanko/playing/nishiyama.html>

おすすめ施設② 越前市 「味真野の一本桜」

福井県を代表する桜の名所で、校庭の真ん中にそびえ立つ、樹齢140年を超えるエドヒガンザクラに咲き誇る桜は一見の価値ありです。開花時期は夜のライトアップも行われます。

http://welcome-echizenshi.jp/tourism_detail/sakura-city/

おすすめ施設③ 越前町 「愛山荘」

大正時代の大規模な数寄屋風書院の邸宅。越前富士を背景にした回遊式庭園では四季折々の景色や風情が楽しめます。

<http://aizanso.com/>

INFORMATION

開催期間	2020年12月04日～2021年03月31日
お問い合わせ	RENEW実行委員会 TEL : 080-7850-5336 E-mail : info@renew-fukui.com
所要時間	8時間程度
対象年齢	10歳～70歳
最少催行人数	5人
受入最大人数(募集人員)	50人
雨天時対応	可
事前予約	要
予約受付期限	10日前17:00まで

(PDF印刷)